

## 香川県の雇用情勢（令和4年1月分）

- 1月の有効求人倍率（季調値） **1.52倍**（前月差 0.08ポイント）
- 正社員の有効求人倍率（原数値） **1.30倍**（前年同月差 0.18ポイント）
- 雇用情勢判断 「新型コロナウイルス感染症の影響は一部に残るものの、持ち直している」

### 1 求人倍率

- 有効求人倍率(季調値)は、前月より0.08ポイント上昇。126か月連続で1倍台(全国第6位、全国1.20倍)
- 正社員の有効求人倍率(原数値)は、前年同月より0.18ポイント上昇(全国第7位、全国0.97倍)

年 月	R3年8月	9月	10月	11月	12月	R4年1月
有効求人倍率	1.35	1.38	1.39	1.41	1.44	<b>1.52</b>
正社員有効求人倍率	1.10	1.15	1.17	1.21	1.30	<b>1.30</b>

(注) 1. 有効求人倍率(季調値)の季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。  
2. 令和3年12月以前の数値は、新季節指数により改定されている。

### 2 雇用情勢判断

- 判断を上方修正

変更した月	変更した内容	判断方向
令和4年1月	新型コロナウイルス感染症の影響は一部に残るものの、持ち直している	上方修正
令和3年11月	依然として新型コロナウイルス感染症の影響は残るものの、持ち直しの動きが進んでいる	上方修正
令和3年9月	依然として新型コロナウイルス感染症の影響は残るものの、弱含みながら持ち直しの動きがみられる	上方修正
令和3年7月	求人が求職を上回って推移しているが、求人は弱含んでおり、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に十分注意する必要がある	据え置き

### 3 新規求人

- 新規求人(原数値)は、10,540人(前年同月比 16.5%増) 10か月連続で増加  
増加した主な産業は、金融業、保険業、サービス業(他に分類されないもの)、農、林、漁業、製造業等  
減少した主な産業は、情報通信業、鉱業、採石業、砂利採取業、電気・ガス・熱供給・水道業等

年 月	R3年8月	9月	10月	11月	12月	R4年1月
前年同月比(%)	1.0	4.1	1.0	6.4	17.0	<b>16.5</b>

### 4 新規求職

- 新規求職(原数値)は、3,942人(前年同月比 5.9%増) 5か月連続で増加

年 月	R3年8月	9月	10月	11月	12月	R4年1月
前年同月比(%)	▲2.7	1.2	1.3	13.8	7.5	<b>5.9</b>

※令和3年9月以降の数値より、オンライン上で求職登録した求職者が含まれている。